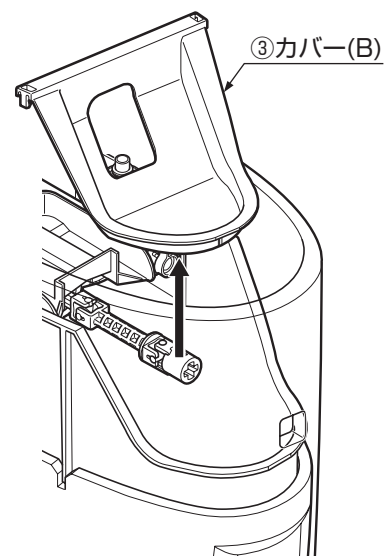
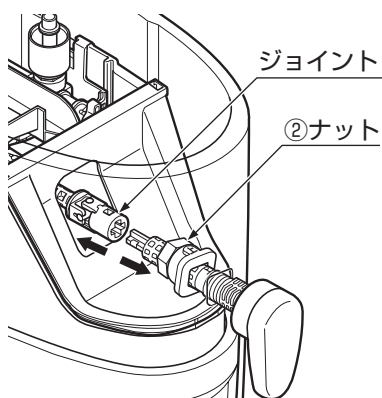
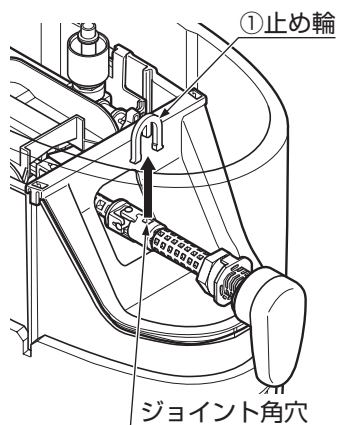




## 交換手順

### ④ レバーハンドル部とカバー(B)を取り外す

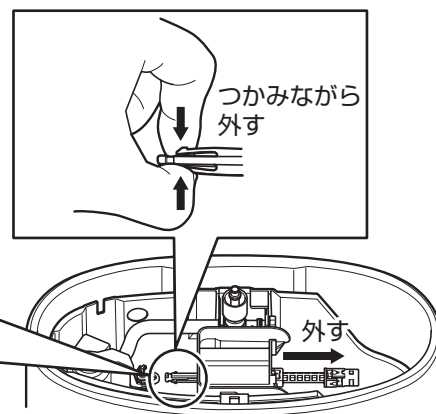
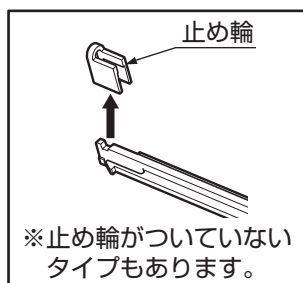
- ①レバーの止め輪を取り外す。  
※止め輪を落とさないように注意してください。
- ②ナットをゆるめてレバーハンドル部を取り外す。
- ③カバー(B)を取り外す。



※SH214/SH215BA系の場合は、カバー(B)はありません。

### ⑤ ジョイントユニットを外す

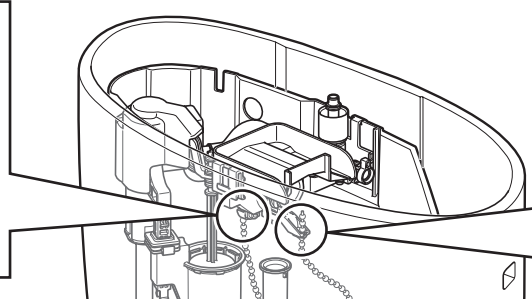
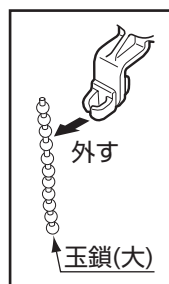
- ・排水レバーユニットからジョイントユニットを外す。
- ※止め輪を落とさないように注意してください。



※SH214/SH215BA系の左ハンドルの場合、ジョイントユニットを外す方向は、左右逆向きとなります。

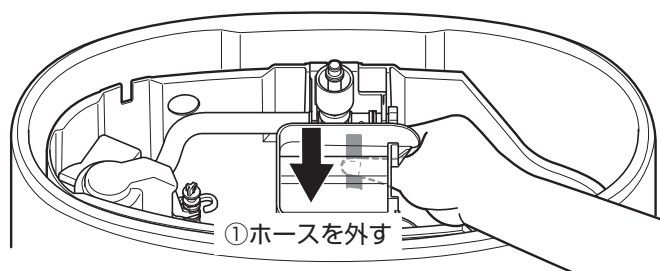
### ⑥ 玉鎖 (大・小) を外す

- ・排水レバーユニットから玉鎖 (大・小) を外す。

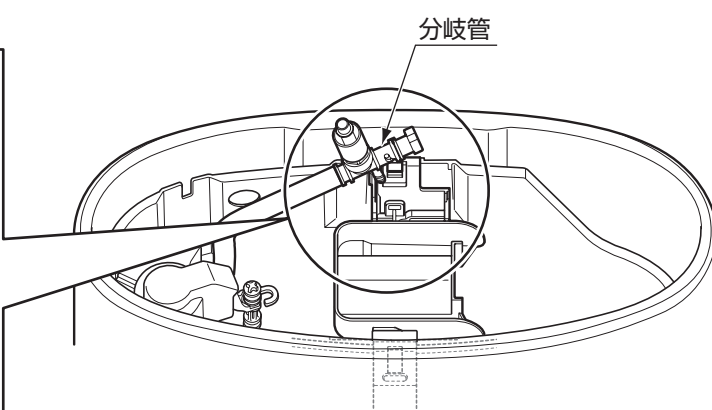
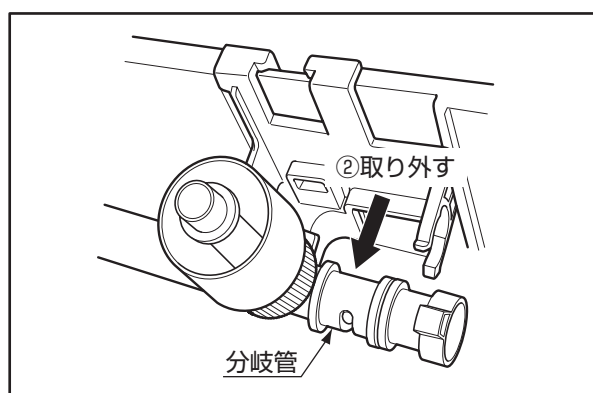


## 7 ホースと分岐管を外し、排水レバーユニットを取り外す

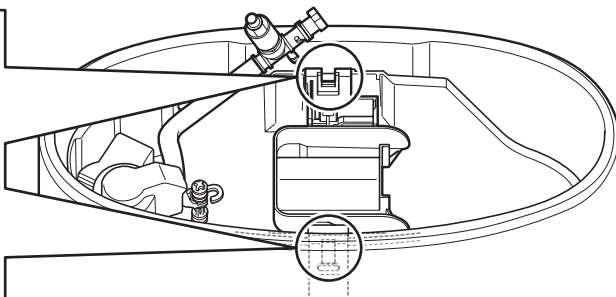
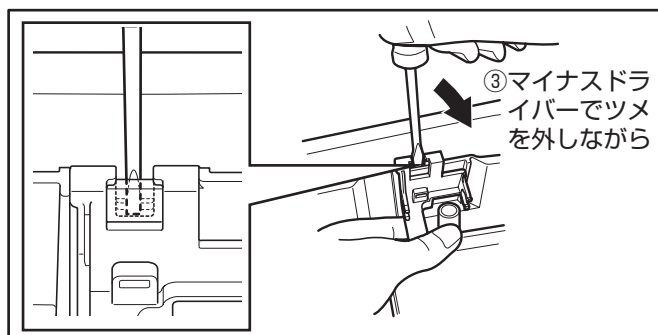
①ホースを外す。



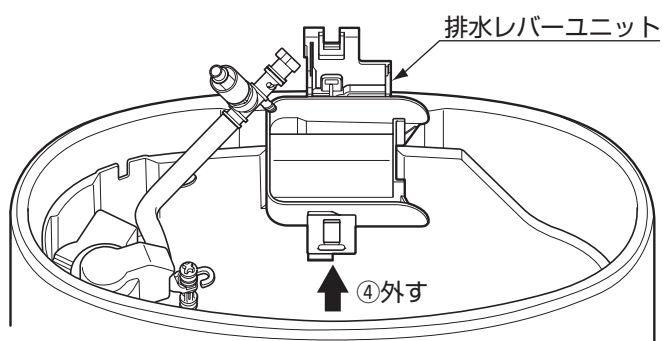
②分岐管を外す。



③マイナスドライバーでツメを外す。



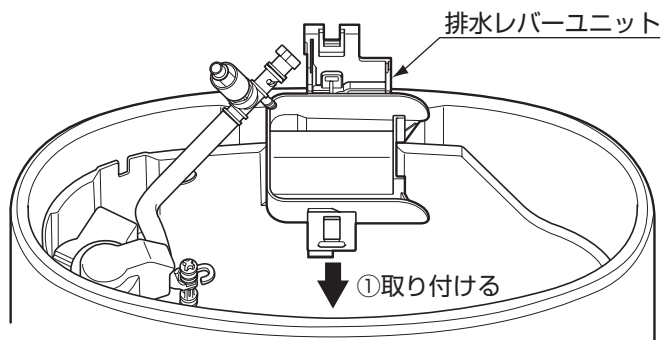
④排水レバーユニットを取り外す。



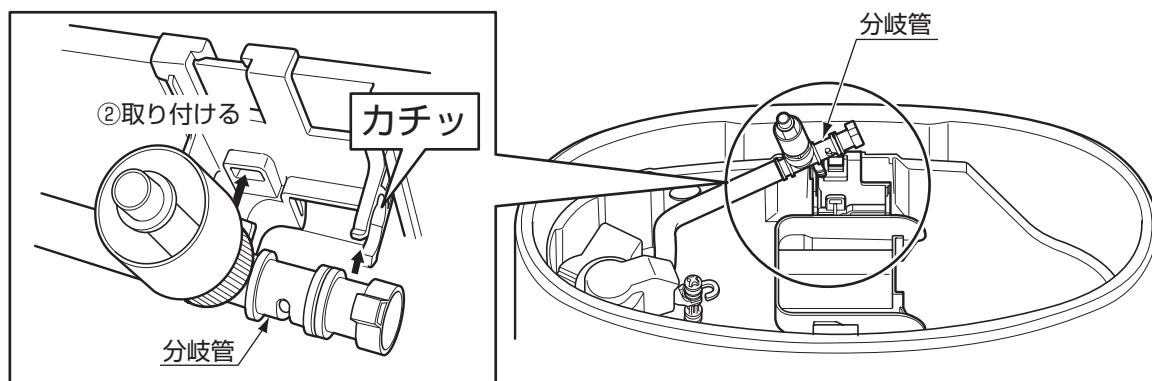
※代表例として、ピュアレストEX(SH321系)の図を使用しています。

## ⑧ 新しい排水レバーユニットを取り付け、分岐管とホースを取り付ける

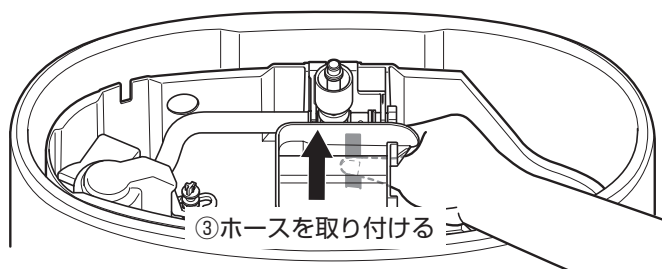
①排水レバーユニットを取り付ける。



②分岐管を取り付ける。



③ホースを取り付ける。



## ⑨ 玉鎖（大・小）を取り付ける

※玉鎖（大・小）の取付位置を間違えないように注意してください。

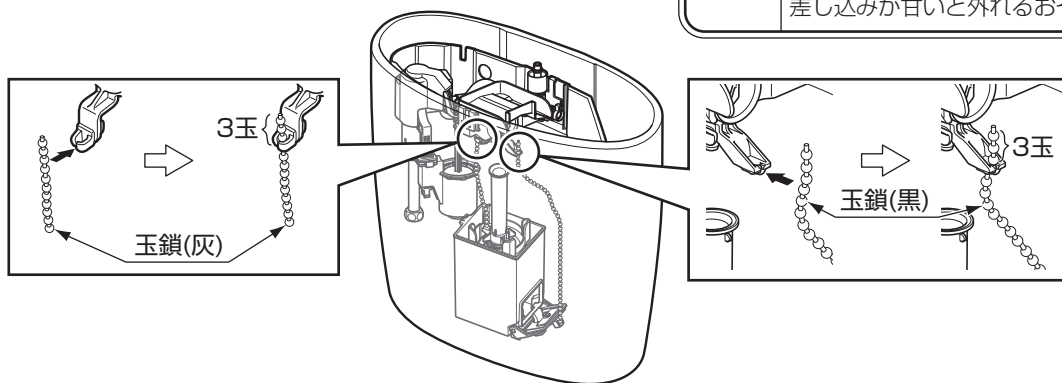
### ⚠ 注意



必ず実行

玉鎖は必ず3玉余らせて取り付ける  
止水不良や洗浄不良が発生するおそれがあります。

玉鎖は奥の丸いところまで確実に差し込む  
差し込みが甘いと外れるおそれがあります。



## 10 ジョイントユニットを取り付ける

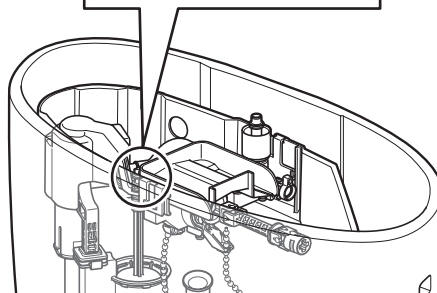
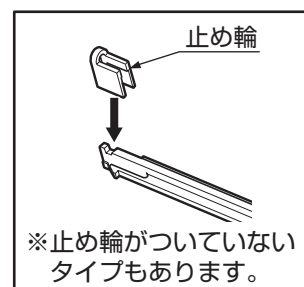
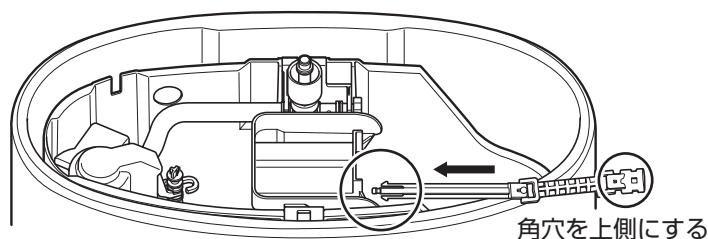
- ・ ⑤ と逆の手順で取り付ける。

※止め輪を落とさないように注意してください。

※ジョイントの向きに注意して取り付けてください。  
ジョイントは穴部分が上向きになります。

※カバー(B)は確実にハマっていることを確認してください。

※SH214/215BA系の左ハンドルの場合、ジョイントユニットを取り付ける方向は左右逆向きとなります。



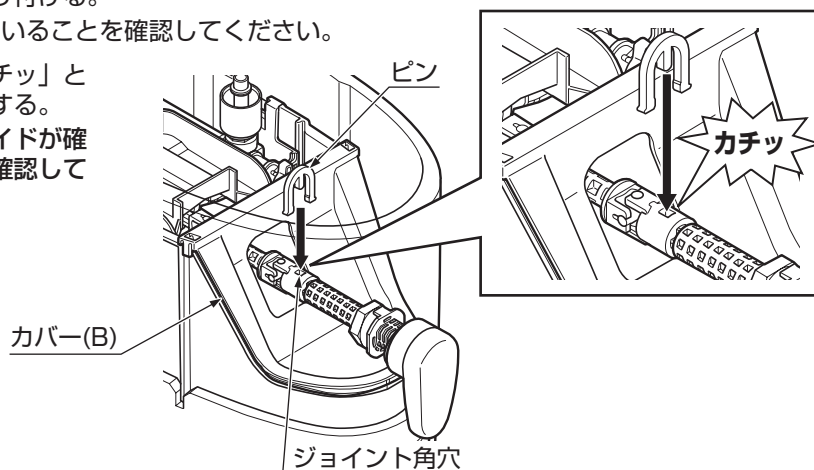
## 11 レバーハンドル部とカバー(B)を取り付ける

- ・ ④ の①～③と逆の手順で取り付ける。

※カバー(B)は確実にハマっていることを確認してください。

- ・ ジョイント角穴にピンを「カチッ」と音がするまで差し込み、固定する。

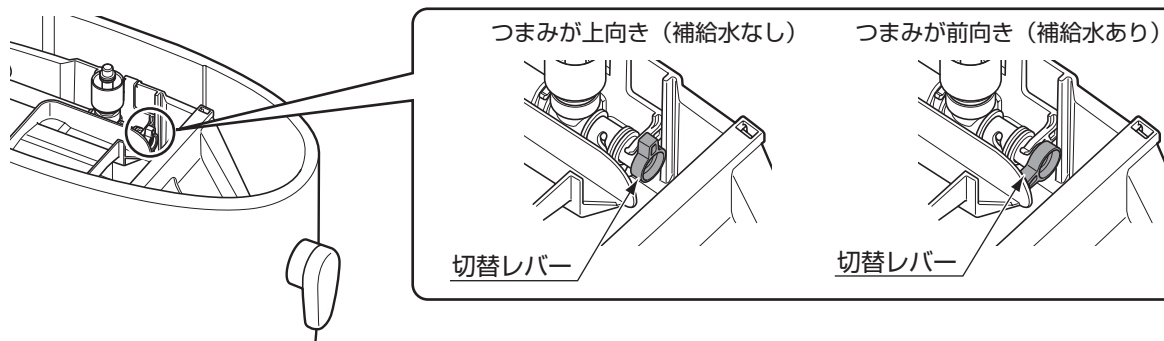
※ジョイントとスピンドルガイドが確実に固定されていることを確認してください。



## 交換後作業

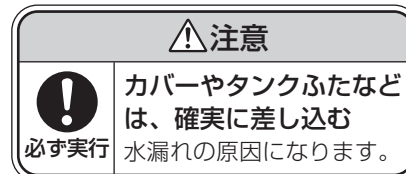
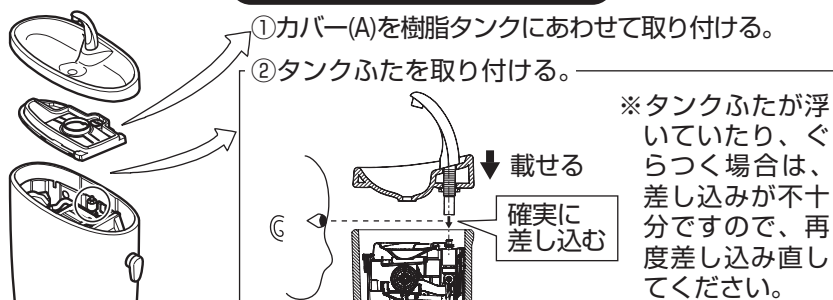
※交換後に下記 ⑫～⑭ の作業を実施してください。

### 12 切替レバーの向きを確認し、交換前の状態にあわせる



## 13 カバー(A)とタンクふたを元に戻す

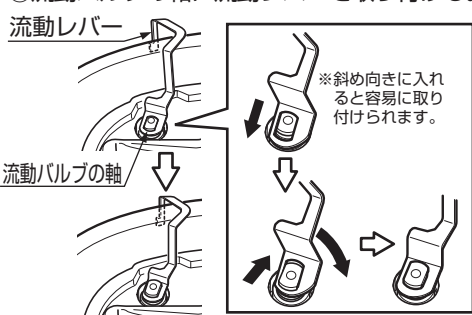
### 一般地／水抜き方式の場合



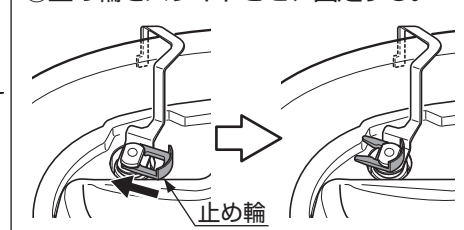
※代表例として、ピュアレストEX(SH321系)の図を使用しています。

### 流動方式〈SH320/SH321BF系の場合〉

- ①カバー(A)を樹脂タンクにあわせて取り付ける。
- ②流動バルブの軸に流動レバーを取り付ける。



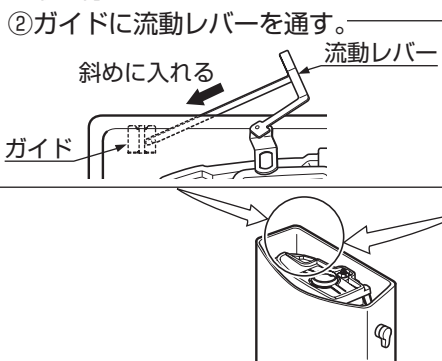
- ③止め輪をスライドさせ、固定する。



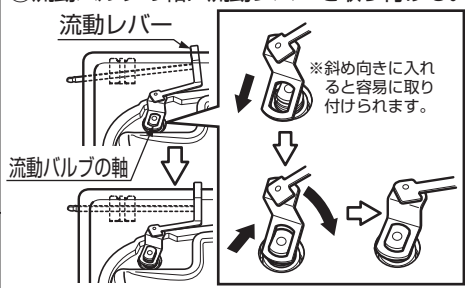
- ④タンクふたを取り付ける。

### 流動方式〈SH220/SH221BF系の場合〉

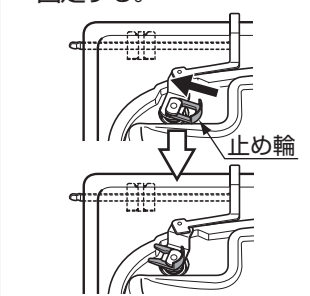
- ①カバー(A)を樹脂タンクにあわせて取り付ける。
- ②ガイドに流動レバーを通す。



- ③流動バルブの軸に流動レバーを取り付ける。



- ④止め輪をスライドさせ、固定する。



- ⑤タンクふたを取り付ける。

## 14 取り付け完了後の確認をする

- ・止水栓を開け、2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認する。
- ・水の出方が悪いときは、取扱説明書（お客様保管）“給水フィルターの掃除”を参照して掃除を行う。
- ・凍結のおそれがある場合は、取扱説明書（お客様保管）の凍結予防方法に従って凍結予防を行う。